

## 平成30年度各部門事業報告

### ○生涯研修

1	歯科技工士生涯研修事業	公1 (ア)
---	-------------	--------

医療技術者である歯科技工士が自己研鑽し、国民の口腔保健維持増進に寄与し、社会貢献が果たせる有用な生涯研修を実施する。

#### 1 生涯研修事業

(1) 第153回北海道歯科技工学術研修会の開催 (道北ブロック空知歯科技工士会)

日時：平成30年6月30日(土) 13:00～18:30

会場：ホテル三浦華園 北海道滝川市花月町1-2-26

講演Ⅰ：「どう考える、人工歯配列！」

講師：LAB QUALITY 代表 田中昌弘

講演Ⅱ：「口腔外科から全顎補綴まで 歯科医師と歯科技工士の治療完了までの道」

講師：さっぽろ石山通り歯科 ペリオ・インプラントセンター 院長 須田善行

参加者：日技会員37名・未入会員4名・歯科医師他3名 合計44名

(2) 平成30年度第1回北海道歯科技工技術研修会の開催

日時：平成30年7月28日(土) 12:30～17:30

会場：札幌駅前ビジネススペース 札幌市中央区北5条西6丁目1-23

講演Ⅰ：「歯科技工業界の現状と将来の展望」

講師：公益社団法人北海道歯科技工士会 副会長 戸島和之

講演Ⅱ：「就職活動におけるマナーや心構え」

講師：plusM (プラスエム) 長谷川久美子

講演Ⅲ：「硬質レジン前装冠製作における押さえておきたい Basic&Advance Technique」

講師：医療法人社団幸友会

中野デンタルクリニック&エステティックセンター 中村悠介

参加者：日技会員17名・未入会員10名・学生66名

(3) 第63回北海道歯科技工学術大会の開催 (道南ブロック函館歯科技工士会)

日時：平成30年10月13日(土)

会場：ホテルリソル函館 函館市若松町6-3

講演Ⅰ：「総義歯臨床 イメージを結果に繋げるラボワーク」

講師：コンフォート・デンタルクリニック 総義歯治療専門歯科医師 松丸悠一

講演Ⅱ：「ペイント番長の三回焼成ステイン法～超基礎編～」

講師：Signature Dental Lab 横田浩史

参加者：日技会員 59 名・未入会員 4 名（内障がい者 2 名）

（４）第 154 回北海道歯科技工学術研修会の開催（道央ブロック札幌歯科技工士会）

日 時：平成 31 年 1 月 19 日（土） 13：00～17：30

会 場：ANA クラウンプラザホテル札幌

講演Ⅰ：「総義歯を成功させるいくつかのポイント」

講 師：株式会社フェリーチェ 生田龍平

講演Ⅱ：「審美歯科治療を成功させるためにラボサイドにてやるべきことは？」

講 師：CURE ESTHETIC DENTAL CENTER 鬼頭寛之

参加者：日技会員 106 名・未入会員 35 名 合計 141 名

（５）第 155 回北海道歯科技工学術研修会の開催（道東ブロック北見歯科技工士会）

日 時：平成 31 年 3 月 16 日（土） 13：00～16：50

会 場：ホテルクラウンヒルズ北見

講演Ⅰ：「総義歯臨床イメージを結果に繋げるラボワーク その 1」

講演Ⅱ：「総義歯臨床イメージを結果に繋げるラボワーク その 2」

講 師：コンフォート・デンタルクリニック 総義歯治療専門歯科医師 松丸悠一

参加者：日技会員 28 名・未入会員 2 名 歯科医師 1 名 合計 31 名

2	障がい者歯科技工士研修事業	公 1（イ）
---	---------------	--------

聴覚障がいをもつ歯科技工士の自己研鑽および北海道デフ歯科技工士協議会と協力し情報保障の充実について寄与した。

（１）第 1 回北海道障がい者歯科技工士研修会（実技による研修会）

日 時：平成 30 年 10 月 28 日（日） 10：00～16：30

会 場：吉田学園医療歯科専門学校

内 容：「エクスペリアー保険診療でメタルフリー適応拡大」

講 師：株式会社ジーシー 曾我部元尚

参加者：2 名

（２）第 2 回北海道障がい者歯科技工士研修会（第 154 回北海道歯科技工学術研修会と同時開催）

日 時：平成 31 年 1 月 19 日（土） 13：00～17：30

会 場：ANA クラウンプラザホテル札幌

講演Ⅰ：「総義歯を成功させるいくつかのポイント」

講 師：株式会社フェリーチェ 生田龍平

講演Ⅱ：「審美歯科治療を成功させるためにラボサイドにてやるべきことは？」

講師：CURE ESTHETIC DENTAL CENTER 鬼頭寛之

参加者：3名

3	優秀発表および論文表彰事業	公1（ウ）
---	---------------	-------

学術大会で発表された演題、及び広報誌に掲載された論文等から優秀なものを選考し表彰する。

- (1) 会員研究発表優秀演題の表彰
- (2) 広報誌に掲載された投稿論文の表彰
- (3) 学業優秀学生の表彰
- (4) 表彰状と副賞の授与

## ○広報

1	歯科医療及び口腔保健等の情報発信事業	公1（オ）
---	--------------------	-------

組織機関紙としての使命を果たすべく有用な紙面作りに徹すると同時に、本会に関わる情報・資料収集を迅速に行い、ホームページ等を利用し会員との情報共有につとめた。

- (1) 『道歯技広報』13号、14号、15号を発行した。
- (2) 各号に学術大会における研究発表などを掲載し、学術紙面の充実を図った。
- (3) 公益法人として広報誌に一般市民用コンテンツを掲載した。
- (4) ホームページの充実を図った。
- (5) ホームページ等を活用し、公益法人として道技活動を内外に開示した。

## ○受託歯科技工

1	歯科技工所の管理に関する事業	公1（エ）
---	----------------	-------

歯科技工所が委託歯科補てつ物を製作するにあたり、厚生労働省の省令・通知を遵守した健全な歯科技工所経営を行い安心して安全な委託歯科技工補てつ物を制作するよう普及啓発活動を行った。

- (1) 平成30年度診療報酬改定に伴う管理者講習会を全道各地で開催した
  - ア 平成30年 4月28日（札幌）
  - イ 平成30年 5月13日（釧路）
  - ウ 平成30年 6月 2日（空知）
  - エ 平成30年 7月 7日（北見）
  - オ 平成30年11月10日（旭川）

(2) 平成30年7月28日 札幌駅前ビジネススペース

平成30年度第1回北海道歯科技工技術研修会「歯科技工業界の現状と将来の展望」

## ○財務

1	組織運営に関する財務事業	法人会計
---	--------------	------

組織運営に関する財務事務全般の管理を行った。

- (1) 会費納入状況の管理と未納会費の督促
- (2) 財務諸表の作成管理
- (3) 振替伝票・領収書の管理
- (4) 入金・出金の管理
- (5) 会計監査の実施
- (6) 会計ソフトの管理運用
- (7) 税理士事務所との対応

## ○法規

1	組織管理に関する法人事業	法人会計
---	--------------	------

組織管理に関する各種法規の作成・改訂と歯科技工士に関する法令の遵守、啓発活動を行った。

- (1) 主務官庁（道庁）に理事者等の変更届け出を行った。
- (2) 主務官庁（道庁）に平成29年度「事業報告等の提出」を行った。

## ○総務

1	歯科技工指示書等の販売事業	収1
---	---------------	----

「歯科補てつ物等の作成及び品質管理指針」に則った歯科技工指示書（道技版）の販売を行った。

（歯科技工指示書販売数・・・3月末現在328冊）。

<b>2</b>	<b>離島歯科診療班派遣事業への協力事業</b>	<b>公1 (カ)</b>
----------	--------------------------	---------------

歯科医療機関がない離島等の歯科医療を確保するために歯科技工士を派遣協力した。  
実施期間

(1) 天売地区

ア 第1班 平成30年 6月23日(土)～ 6月30日(土)

イ 第2班 平成30年10月20日(土)～10月27日(土)

ウ 第3班 平成31年 1月26日(土)～ 2月 2日(土)

(2) 焼尻地区

ア 第1班 平成30年 6月30日(土)～ 7月 7日(土)

イ 第2班 平成30年11月 3日(土)～11月10日(土)

ウ 第3班 平成30年 2月 2日(土)～ 2月 9日(土)

<b>3</b>	<b>法人管理に関する事業</b>	<b>法人会計</b>
----------	-------------------	-------------

公益社団法人としての使命を果たすための管理事業を行った。

- (1) 発翰・来翰文章、各種会議議事録等の管理・保管
- (2) 各種会議資料の制作・管理・保管
- (3) 備品台帳の管理
- (4) 事務用品・備品及びリース機材の管理
- (5) J m o t t o, N A Sシステム等のインターフェイスの管理運用
- (6) 社員総会の厳正な運営
- (7) 総務部運営マニュアルの改正・更新

<b>4</b>	<b>会員管理に関する事業</b>	<b>法人会計</b>
----------	-------------------	-------------

所属会員の適正な管理事務を行った。

- (1) 資格者会員台帳の管理
- (2) 事業所会員台帳の管理
- (3) 入退会者の手続業務

<b>5</b>	<b>会館管理に関する事業</b>	<b>法人会計</b>
----------	-------------------	-------------

会館維持管理について事務を行った。

- (1) 各種納税事務 (固定資産税・法人事業税)
- (2) 維持経費管理事務 (火災保険費・水道光熱費・会館清掃費・通信費・プロバイダー費・郵送費等)
- (3) 会館貸し出しに関する業務と関係資料の管理

6	福利厚生事業	他 1 (福利厚生事業)
---	--------	--------------

(1) 慶弔制度等の管理運営事業を行った。

7	叙勲等事業	他 1 (叙勲等事業)
---	-------	-------------

(1) 各種受賞者の推薦に関する事務を行った

8	周年事業	他 1 (周年事業)
---	------	------------

(1) 創立 65 周年に向けての企画、立案

9	各種団体との懇談事業	他 1 (各種団体との懇談事業)
---	------------	------------------

(1) 平成 30 年 5 月 19 日 (土)「観桜会」を札幌全日空ホテルにて開催した。

(2) 北海道歯科衛生士会との共同事業推進

10	環境整備事業	他 1 (環境整備事業)
----	--------	--------------

歯科技工士の諸問題に対する環境整備等

(1) 北海道庁へ平成 30 年 4 月 20 日 (金) 本会三役にて表敬訪問

## ○就労対策

1	歯科技工士に係わる就労環境改善事業	他 1 (環境整備事業)
---	-------------------	--------------

労働安全衛生の視点から歯科技工士の就労環境を改善し、もって歯科技工士の継続的な供給体制を確保して、医療消費者たる国民の安心をもたらす。

歯科技工士を志す歯科技工士学生に就職にあたっての歯科技工界の現状と社会人としてのマナーを啓発するとともに、研修会への参加を促す案内活動を実施した。

2	歯科技工士学生に関わる啓発事業	他 1 (環境整備事業)
---	-----------------	--------------

(1) 第 1 回北海道歯科技工技術研修会

基調講演「歯科技工業界の現状と将来の展望」

講 師：公益社団法人北海道歯科技工士会 副会長 戸島和之

講 演 I 「就職活動におけるマナーや心構え」

講 師：plusM (プラスエム) 代表 長谷川久美子

講 演 II 「硬質レジン前装冠製作における押さえておきたい Basic&Advance Technique」

講 師：医療法人社団中野デンタルクリニック&エステティックセンター 中村悠介

参加人数 93名

(2) 歯科技工士学生に歯科技工士会の活動を知ってもらうとともに、医療職種として国民への安心と貢献を啓発するために、引き続き友の会会員の入会を促し、全学生が入会した。研修会の案内の公示については、各学校へ開催案内を送付するとともに、参加を依頼した。

<b>3</b>	<b>組織拡充事業</b>	<b>他1 (環境整備事業)</b>
----------	---------------	--------------------

- (1) 退会者および未入会員への対策として無料参加券・体験会員証の制度を継続した。
  - (2) 日技組織拡充支援制度の周知拡充に対応した。
  - (3) HPの内容を検討し充実させた。
  - (4) 理事会などで退会者の理由を検討した。
  - (5) 新卒採用者入会促進のための企業訪問を実施した。
  - (6) 卒業を控えた学生を対象に学校訪問説明会を実施した。
- ア 札幌歯科学院専門学校 平成31年2月19日(火)
- イ 北海道歯科技術専門学校 平成31年2月28日(木)
- ウ 吉田学園医療歯科専門学校 平成31年3月5日(火)

<b>4</b>	<b>雇用機会均等改善事業</b>	<b>他1 (環境整備事業)</b>
----------	-------------------	--------------------

- (1) 「LILAC」の発行に関して、紙面づくりを検討し原稿の執筆を依頼した。